

(家庭の成功の5段ピラミッドの”超”補足)

スーパー魅力レポート（3）

旦那さん（奥さん）と仲良くし続ける方法

～選んだ旦那さん(奥さん)と常にラブラブで、愛を育み、落ち着いた家庭を構成する方法～



早速、超アツい感想が大量に届いています

公開して数日ですが、早速アツい感想が大量に届いています。

その一部をご紹介します（一部は動画に対する感想です。尚動画については追伸1で補足有）。

【参考になったというレベルではありません！】

高津さんからの感想

加藤様

今回の動画もありがとうございます。

参考になったというレベルではありません。

凄すぎです。

この動画を見た方の多くはそう感じたことと思います。

成功の正しい定義をしているだけでも凄いです。

人間の本質を理解したうえで、誰にでも当てはまる、普遍的な考え方をここまで具体的に説明してくれたものは、過去にこれまでなかったことと思います。

なぜ自分が成功できなかったのか、加藤様はこのようなことを常日頃から考えていたんだなと思うと、それはもう成功するべくして成功したんですね。

【両親の猛反対にあい、縁を切られてでも結婚しようと考えていた弟に成功の5段ピラミッドを使って両親に説明させたら、結婚を許可されました！】

三宅さんからの感想

実は私の弟が結婚を考えている相手を持ってきたのですが、両親に猛反対されていました。

それに納得いかない弟は、縁を切られても結婚しようと考えていたのです。

私は弟が決めた相手なら誰でもいいと考えていたのですが、両親は素行が悪そうという見た目だけが理由で反対しているようです。

そこでこのままでは弟がかわいそうだと思い、何とか両親を説得するために兄である私も弟と一緒に両親を説得する立場に立ちました。

ただ、何を説明すれば納得するのかまったくわかりませんでした。

私自身、弟が結婚したい相手のことをあまり知らない状況で、両親が受けた第一印象を覆

すメッセージが浮かんでできませんでした。

そんなときに私の前に飛び込んできたのが「成功の5段ピラミッド」です。

今回は「家庭」の成功ピラミッドに弟の思いを当てはめたのです。

すると不思議なもので、すでに弟が親に話した思いは下から順番に埋まっていったのです。

でも、ちょこちょこ説明ができない項目も出てきました。

それを見渡した時に私はあることに気付いたのです。

「もしかしたら両親はこの説明ができない項目に引っかかっているのでは・・・」

そこで私は弟に空欄になっている部分を結婚したい相手と真剣に考えさせ、出てきた答えを両親に話させたのです。

すると両親の顔は以前の険しいものから、すこし安心した表情に変わり、最終的には2人の結婚を認めてくれたのです。

本当のところはわかりませんが、私の予想では「総力戦」という部分に両親のことを入れたのがポイントだったと考えています。

私はほとんど見ていただけですが、まるで点と点が線でつながっていくような感覚を肌で感じることができました。

まさに成功のピラミッドでした。

このピラミッドは掲げた成功に対して何が必要で、そこから何を取り入れたら成功につながっていくのかが視覚からも理解できます。

だから、弟たちはこれまで両親に伝えてきたことを踏まえた上で論理的に自分たちの思いを話すことができました。

それが両親の心を動かしたのだと思います。

このような思考法を教えていただき本当にありがとうございました。

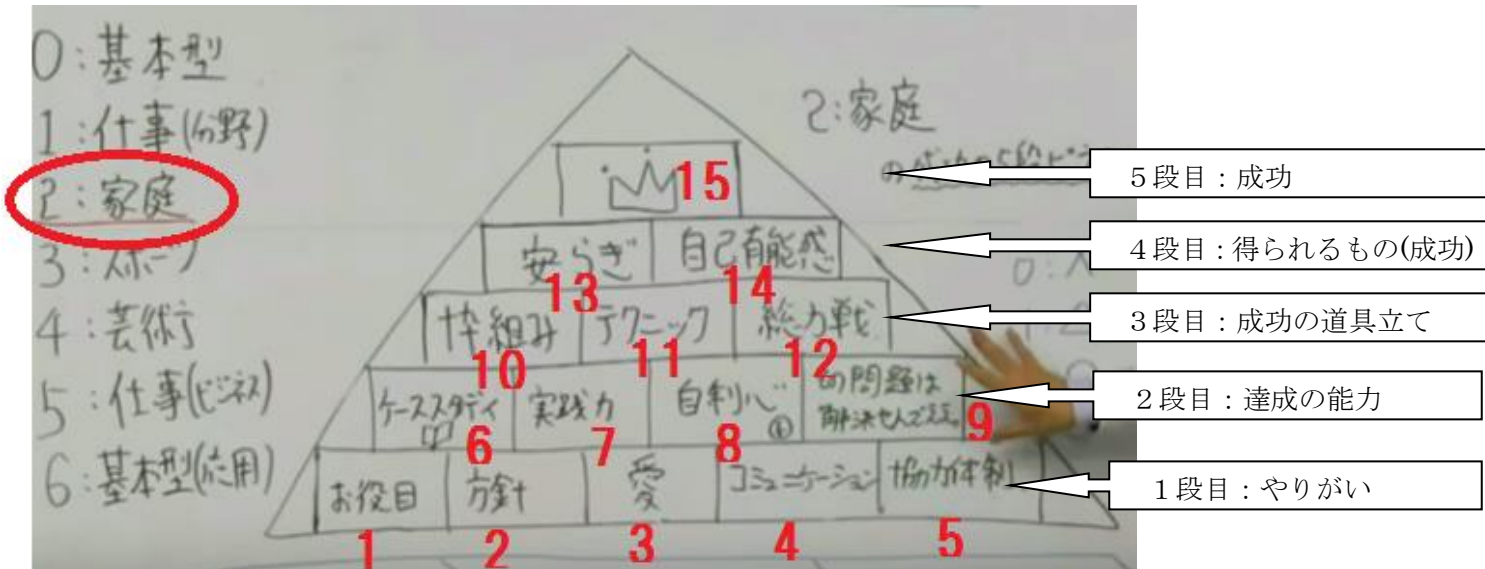
↑↑

以上、感想の引用でした。

本編 旦那さん（奥さん）と仲良くし続ける方法

～家庭の成功の5段ピラミッドの”超”補足～

スーパー魅力レポート（3）（家庭編）ということで、
動画の中から「家庭の成功の5段ピラミッド」を引用しつつ説明したいと思います。
以下の図をご覧ください。



まずこのピラミッドは、

5段目：成功

としたときの、下から順に、

1段目：やりがい

2段目：達成能力

3段目：道具立て

4段目：得られるもの

を解説しています。

上の図をしっかりと見て、対応関係を掴んでください。

その上で、

【1段目：やりがい】

1：お役目 2：方針 3：愛 4：コミュニケーション 5：協力体制

【2段目：達成能力】

6：ケーススタディ 7：実践力 8：自制心 9：その問題は解決せんでええ。

【3段目：道具立て】

10：枠組み 11：テクニック 12：総力戦

【4段目：得られるもの】

13：安らぎ 14：自己有能感

を順番に解説します。なぜ1段目からかという、1段目から確認するからです。
では、簡単に、各要素の結論だけ話して、
その後、各要素の詳細な解説をしますね。

各要素の結論→各要素の詳細な解説

各要素の結論

【1段目：やりがい】

1：お役目：あなた自身の家庭内での役目を確認しなさいという意味です。

2：方針：運営を始める前に、あなたの家庭だけの運営方針を決めなさいという意味です。

3：愛：家庭の運営の中心はあなたの愛であるという意味です。

4：コミュニケーション：あなたの一人相撲ではうまくいかないということです。

5：協力体制：家族全員を巻き込み、一人相撲ではうまくいかないということです。

【2段目：達成能力】

6：ケーススタディ：他の事例も研究しないと、より良い家庭は作れないということです。

7：実践力：愛を出すのは傷つくこともあるけど、恐れるな、ということです。

8：自制心：自制心とは、断つこと。家庭の見本にならないことを止めろということです。

9：その問題は解決せんでええ。：上記で立てた家庭の方針と関係無い事、自分の思い通りにいかないという理由で無駄に腹を立てている人が多いので気をつけろということです。

【3段目：道具立て】

10：枠組み：家族のミッション・ステートメントを持つ、等の、戦略のことです。

11：テクニック：感情の一時停止ボタンを押す等のテクニックを活用することです。

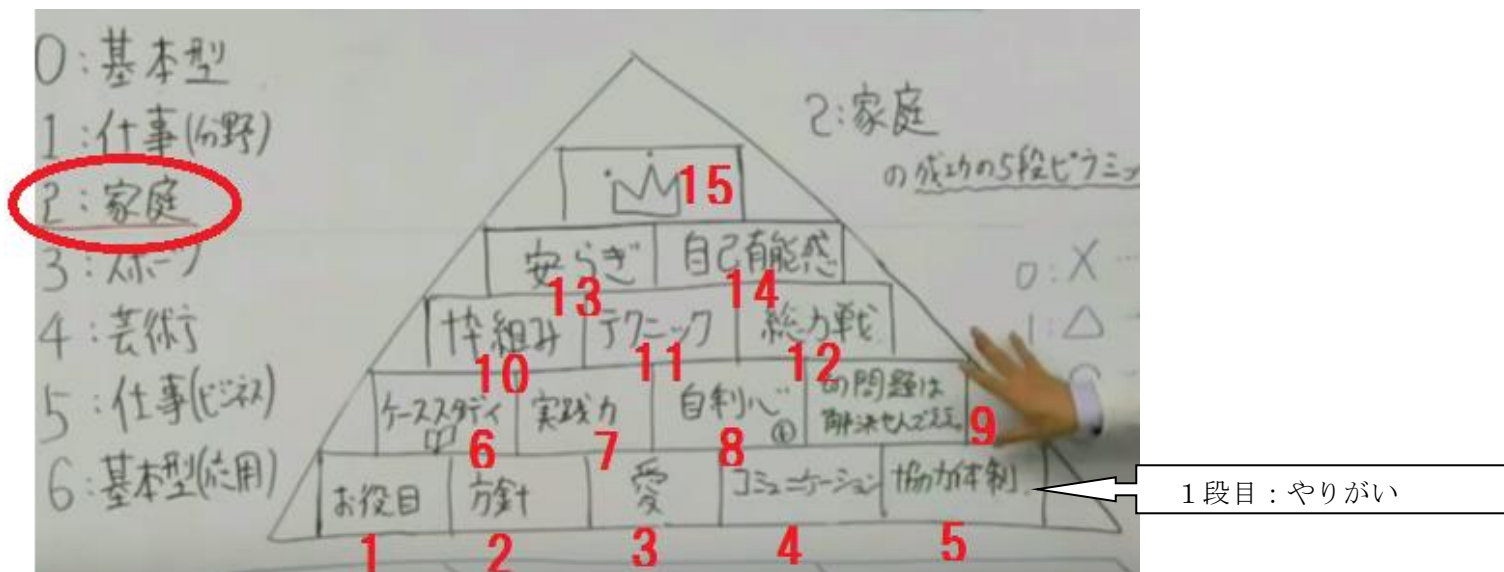
12：総力戦：家族に説明し、全員がコミットして家庭運営に参加するということです。

【4段目：得られるもの】

13：安らぎ：14と併せて、家庭運営の成功は、あなたの内側にあるということです。

14：自己有能感：13と併せて、家庭運営の成功は、あなたの内側にあるということです。

【1 段目：家庭のやりがい】



各要素の結論：1 段目（やりがい）

1：お役目：あなた自身の家庭内での役目を確認しなさいという意味です。

2：方針：運営を始める前に、あなたの家庭だけの運営方針を決めなさいという意味です。

3：愛：家庭の運営の中心はあなたの愛であるという意味です。

4：コミュニケーション：あなたの一人相撲ではうなくいかないということです。

5：協力体制：家族全員を巻き込み、一人相撲ではうまくいかないということです。

詳細

1：お役目：あなた自身の家庭内での役目を確認しなさいという意味です。

あなた自身の家庭内での役目です。地球コミュニティ最小単位の家族を守るとか。個人のミッション・ステートメント（家族の中の立ち位置、あなたが生まれてきて、今母親/父親である意味）を立てろということです。

2：方針：運営を始める前に、あなたの家庭だけの運営方針を決めなさいという意味です。

受験の方針なのか？文武両道なのか？強くあればいいのか？優しい子になって欲しいのか？無方針な親が多すぎます。ヤクザの家系であれば、2代目を継ぐべく強い子に育てて欲しいかもしれませんし、あなたの家ではどう育てて欲しいのか？方針が決まらねば、物

事の決定基準が無く、ただ無方針に子供を育てることになります。

3：愛：家庭の運営の中心はあなたの愛であるという意味です。

家庭の運営の中心にはあなたの愛があり、エゴではないはずなので、再確認してください。

4：コミュニケーション：あなたの一人相撲ではうまくいかないということです。

コミュニケーションは、相互に運営するもので、あなたの一人相撲ではないということです。

5：協力体制：家族全員を巻き込め、一人相撲ではうまくいかないということです。

家庭の協力体制が無いと家庭運営は実現されませんので相互に一つの方向に向かってみんなまで運営しないと、ただ集まった集団だとケンカも絶えないような状態であるということです。

以上です。復習よろしいでしょうか？

各要素の結論：1 段目（やりがい）

1：お役目：あなた自身の家庭内での役目を確認しなさいという意味です。

2：方針：運営を始める前に、あなたの家庭だけの運営方針を決めなさいという意味です。

3：愛：家庭の運営の中心はあなたの愛であるという意味です。

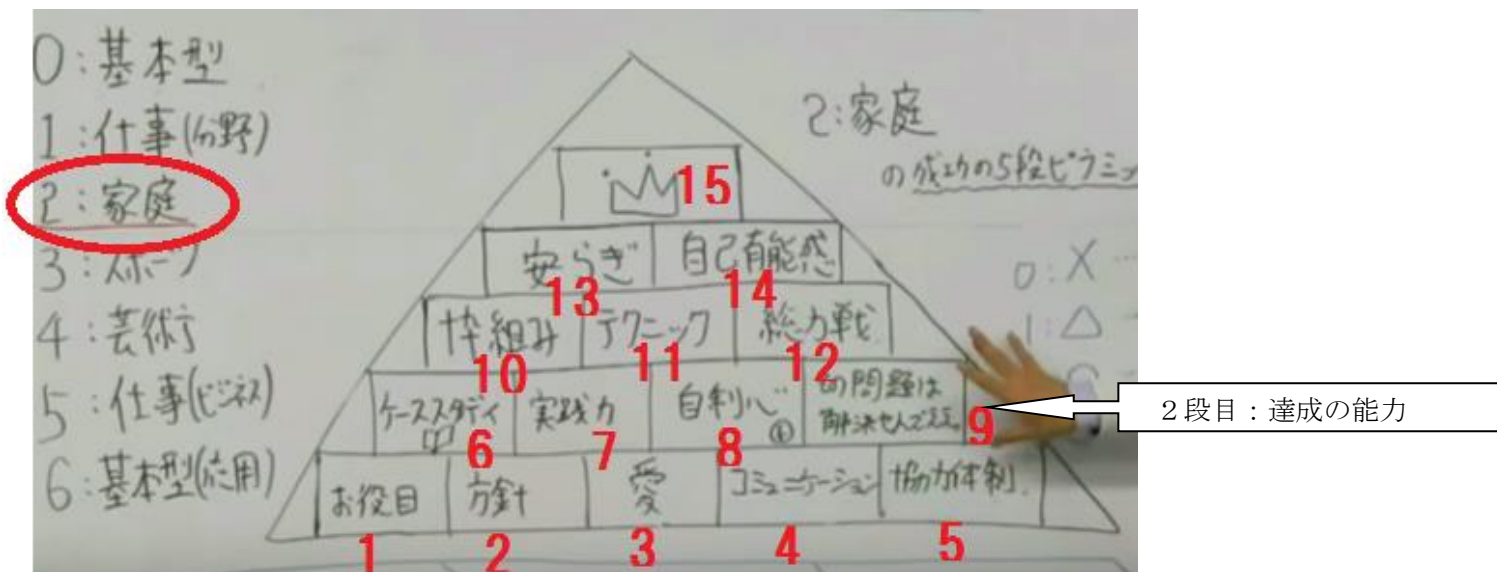
4：コミュニケーション：あなたの一人相撲ではうまくいかないということです。

5：協力体制：家族全員を巻き込め、一人相撲ではうまくいかないということです。

では続いて、2 段目。

2 段目からが格段に内容が濃くなりますので、お覚悟を!!

【2段目：家庭を成功させるための達成の能力】



各要素の結論（2段目：達成能力）

【2段目：達成能力】

6：ケーススタディ：他の事例も研究しないと、より良い家庭は作れないということです。

7：実践力：愛を出すのは傷つくこともあるけど、恐れるな、ということです。

8：自制心：自制心とは、断つこと。家庭の見本にならないことを止めろということです。

9：その問題は解決せんでええ。：上記で立てた家庭の方針と関係無い事、自分の思い通りにいかないという理由で無駄に腹を立てている人が多いので気をつけろということです。

詳細※内容が濃いのでお覚悟を！

6：ケーススタディ：他の事例も研究しないと、より良い家庭は作れないということです。

親は、自分が育てられたようにしか子供を育てることができません。

親を反面教師にしても、いつの間にか親と同じ方針で育てているか、あるいは効果性の薄い教育をしているものです。

例えば、自分が暴力を振るわれて育ったなら、自分もつい息子・娘に暴力を振るってしまうか、あるいは反面教師にしても距離感が分からず苦悩するものです。

自分が育てられた教育を逸脱し、より良い家庭運営をしたければ、他の事例を体系的に学ぶしか無いのです。

それには、[7つの習慣 Family](#)等の書籍を読み、方法論をモノにしなさいということです。

自分の事例の中だけで考えて家庭運営をしてはいけない、という意味でもあります。

7：実践力：愛を出すのは傷つくこともあるけど、恐れるな、ということです。

理論だけ知っていても、実践力がないと家庭には定着しません。

基本型のピラミッドでここに当てはまるのは行動力です。

行動力の源泉は、基本的には、失敗を恐れないということです。

例えば、ビジネスの行動力の源泉は、失敗を恐れないこと、つまり、もし失敗してもまたやり直せるというのが行動力で、これには、もし失敗してもまたやり直せる、また別の職業に戻れる（僕の起業の例だと塾講師に戻ったら良いとか、いざとなれば医学部でも行ってやろうとか）、無借金である、などです。

そして、家庭における運営、愛の実践力の根本はズバリ、「愛を与えることで傷つくことを恐れない」です。

愛を出して、相手に与えると、時として拒絶され、大変傷つきます。

人を愛するにはリスクがあるのです。

でも、それでも、何があろうと、我が家族、我が子には、愛を出せ、傷つくことを恐れるな、というのが家庭における実践力の最も大事な点でしょう。

傷つこうが、何しようが、あなたは一人では生きていけないのです。

これは、叶わない大恋愛・大失恋をした事があり、かつそれにへこたれていない人だけが分かる感覚かもしれませんが、あなたにも分かるはずです。

8：自制心：自制心とは、断つこと。家庭の見本にならないことを止めろということです。

自制心とは、断つことです。

例えば、僕はビジネスをする上で、「メタルギアソリッド5」というゲームにハマってしまい、ビジネスを構築すべき時に家でゲームをしてしまったことがあるのです。

でも、こういう時に自制心を発揮します。

つまり、成功に関係のあることをダラダラやる、それ以外断つ。

僕がやったことは、彼女にゲームのコントローラーを、分らないところに隠してもらい、ということです。

しかし、彼女は優しいので僕がそれを見つけられるところに隠していました。

数日後、僕はまたゲームをしていました(最近の話です)。

そこで僕は、プレイステーションのコントローラーをマンションのゴミ置き場に置き去りにしました。

コントローラーは大変寂しそうにしていたのですが、2日後に彼は回収されてご臨終になりました。

こういうのが自制心です(笑)。

つまり、家庭運営の基本方針に関係無い行動を取ってしまうことを断てということです。

あなたは、どうでしょう？

タバコが子供の教育に悪いと知っていて、害を成すなら、タバコを辞めましょう。

タバコを買いそうになって財布に手を伸ばした 500 円玉を、そのまま車の窓の外に放り投げてしまいましょう。



お金を捨てるのは、ものすごい罪悪感・苦痛です。

何度かそうして自制心を発揮していると、タバコを買う事が苦痛になり、禁煙に成功するかもしれません。

その他、あなたが家庭運営の成功に良くないと思っていて、やってしまった習慣を自制心を発揮して、絶ちましょう。

子供を殴ってしまうなら自分を殴りましょう。

傷つく言葉を出してしまうなら家出しましょう。

例えば、僕は滅多に彼女とはケンカしないのですが、最近構ってあげられていなかった彼女が寂しがって、僕にとって少し傷つくことを言われてしまいました。

言い返すのは簡単ですが、僕は基本的にこういう場合、速攻一人で頭を冷やします。

そのままそこにいると険悪になるので、喫茶店に出かけました。

彼女がなぜ怒ったのか、今後どうすれば良いのか、を分類して、傾向と対策を考えようと思いました

(ついでに、喫茶店にいた大学生集団の会話の中から世の中の傾向を確認できました)。

自分の正当性は置いておいて、

①彼女がどうして怒ったのか、彼女の気持ち

と、

②ケンカが起こる根本的な原因の分類(類型)と、それぞれへの対策だけを考えて、②のヒントを得たあたりの5時間後、家に戻りました。

彼女は泣きながら抱きついてきました。

「5時間は長い。せめて1時間で帰ってきて(泣)」

と泣いていました。彼女自身の怒りとかはどっかへ行っていました(僕は怒りとかは元々そんなに無いです)。

5時間前、僕が反論していたら、後に残る傷つく言葉を発してしまっていたかもしれません。

僕がしたことは、その場を立ち去ったこと、

帰ってきて抱きしめてあげただけです。

これで和解です（特にケンカの原因については何も話していませんし、後で落ち着いた時に、ケンカの原因の類型と、考えられる対策、何を話して欲しいのかを、相手に伝えるかもしれませんが、その後1ヶ月何もしていませんが、関係性は順調です）。

以上は例ですが、とにかく自制心を発揮するとは、あなたの普段してしまう習慣に一時停止をかけるということです。

ビジネスなら、ゲームが邪魔なら、コントローラーを捨てるのです。

タバコが家庭運営に邪魔なら、500円玉を何度でも車の窓から投げ捨てるのです。何度でも。

子供を殴ってしまうなら、その足で洗面所でも行って、その手で自分のほっぺたをボコボコになるまで殴れば良いのです。
※懸命な親なら、2〜3回もやれば痛みを覚えて、手すらあげなくなるはずですよ。

基本的に家庭は自分の鏡ですから、自分との戦いですよ。

それを、家庭のせいにしてから家庭運営がままならないのかもしれませんが、・・・と、流石に家庭を持っていない僕は、そこまで偉そうには言えませんが、自制心とはこうして発揮するものなのです。

9：その問題は解決せんでええ。：上記で立てた家庭の方針と関係無い事、自分の思い通りにいかないという理由で無駄に腹を立てている人が多いので気をつけろということです。

5年ほど教育業に携わって思ったのは、その問題は解決せんでええ。という親ばかりだと思います。

多くの親は、

「家庭の方針を立てて（ミッション）、
その方針を説明して（ミッションの説明）、
具体的な約束事を立てて（目的を持った約束事）、
その約束事を守らなかった時」

という、4ステップの、条件付きのお叱りではなく、単に

「自分の子供が思い通りの行動を取らなかったこと（1ステップ）」

で子供を怒ります。

例えば、子供を教育するスケジュールを綿密に立てて、そのスケジュール通り子供が行動しなかったことを叱るのです。

手段が目的化するのです。

でも、そういう風に、塾とか家庭教師とか、ガンガン行かせまくって、思い通りにならずに、子供が反発して、おじゃんになる、グレる、という例は、塾でイヤというほど見えています。

子供に、余裕を持たせてあげてください。

特に多いのが、学習塾や、勉強でがんじがらめにさせて、自分の意欲よりも多い課題やタスクを与えられて、「伸びきったゴム」みたいな状態になった子供が塾に来ることです。

まだ10歳とかです。

そういう伸びきったゴムのような子については、正直指導に苦勞します。

なぜなら、やらせるべきことは、勉強じゃなくて休息だからです。

そのあたりは、

「[強育論](#)」とその続編の「超教育論」でも読んでください。

この書籍に、伸びきったゴムのような意欲の子を、思い切って休ませたところ、元気になって知的好奇心が復活した例もありますから。

一番大事なのは、子供に勉強させるのではなく、自分が勉強することです。

受験させたいなら、子供を勉強させるのではなく、自分が勉強する。

その背中を見せれば子供はある程度勉強します。

（本当です。僕も、書齋に籠もり、何か読書をする父を見て育ったので、

16歳くらいから、読書をぼちぼち自主的に始めました。

父が読んでる本までは知らないし、教わらなかったのも、
読んでいた本は簡単な活字のビジネス書や自己啓発書だったので、
父に「そんな本読むな」と怒られましたが・・・

でも、読書法は教わらなかったのも、じゃあ何読んだら良いんだということまで
ここまで来てますが。尚、その後、難しいビジネス書も読めるようになりました。

勉強しろとは言われたことは無いのです。言ってもほぼムダです。

なぜなら、あなたの子だからです。あなたが普段読書して、
それで人生成功したというなら、それを聞かせると多分勝手に勉強します。

本当です。)

ちなみに、子育てにおける最良の書籍は、息子2人とも灘
(一人は現在東大医学部、もう一人は東大工学部)に行かせた知り合いのおじさんが、
300冊の教育書を読み、最終的に299冊捨てて最後に1冊残したという
[早教育と天才](#) 及び、5歳までの具体的育て方については
[赤ちゃんに読みをどう教えるか?\(ドーマン法\)](#) (ドーマン法は算数版、スポーツ版もあり
ます) について読書

(6: ケーススタディ + 10: 枠組み + 11: テクニック の習得になります)
してください。

一番うまく行っていない例としては、
七田式だか何式だかで、他の英才教育塾で方法論だけかじって、
綿密にスケジュールだけ組んで、子供にやらせることです。

上記で言うと、方法論自体は良いのですが、子供がスケジュールを守らないと、
感情的になって子供を叱ってしまったりするのです。

子供は、小さくても完璧な木です。

その完璧な木に、お前は小さいからもっと伸びろ!!!
とかって引っ張る行為というのは、
子供に「不完壁感」を与えてしまい、良くありません。

そういう子供は、「自分は不完全な人間だ」と思って、
”コンプレックス”を持ちます。

コンプレックスを持った子供は、
その穴に他人を落とし込もうという卑怯な子になったり、
あるいは卑屈なコミュニケーション能力が偏った子になる場合もあるので、
地球コミュニティの最小単位として健全な家族関係を築こうとするあなたは、
コンプレックスを持たせない。

最初から完璧な子供として子に接してやってください。

そして、完璧な子供が、あなたの理想どおりに勉強しないとしたら、
恐らくあなたが勉強不足なのです。

だから、叩くべきは子供じゃなくてあなたのほっぺですよ！！！！

よろしいでしょうか？

もう一度2段目をまとめておきますね。

各要素の結論（2段目：達成能力）

【2段目：達成能力】

6：ケーススタディ：他の事例も研究しないと、より良い家庭は作れないということです。

7：実践力：愛を出すのは傷つくこともあるけど、恐れるな、ということです。

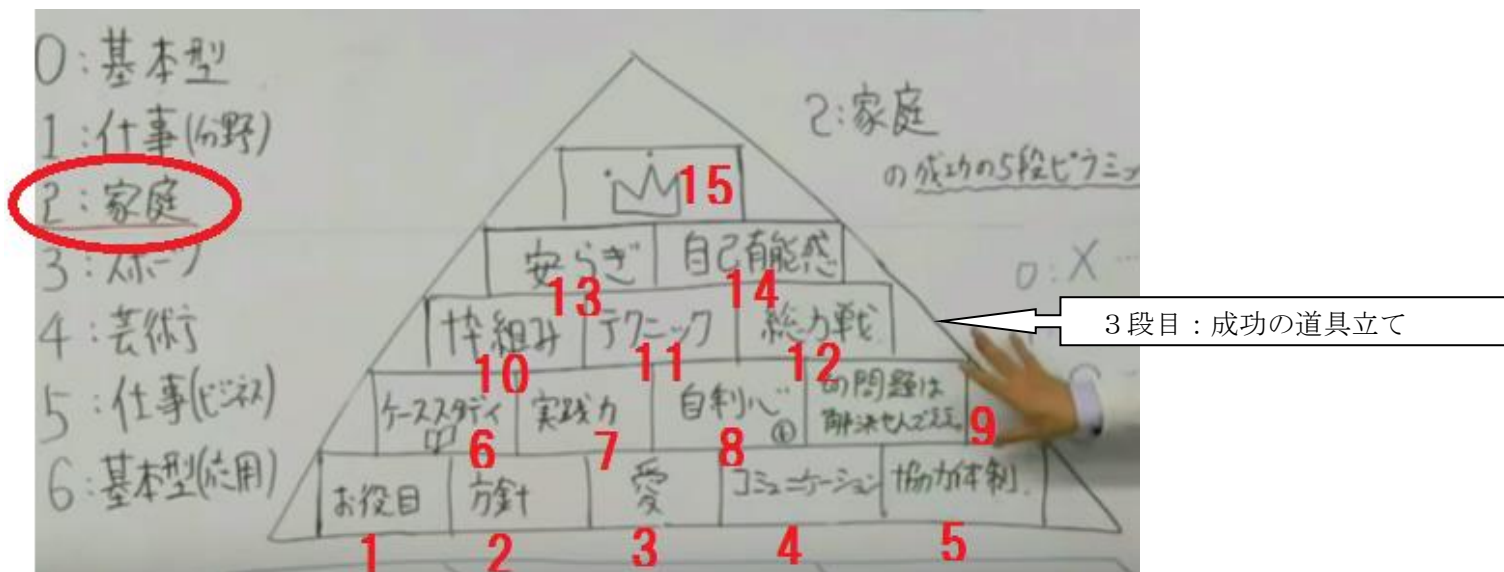
8：自制心：自制心とは、断つこと。家庭の見本にならないことを止めろということです。

9：その問題は解決せんでええ。：上記で立てた家庭の方針と関係無い事、自分の思い通りにいかないという理由で無駄に腹を立てている人が多いので気をつけろということです。

以上が2段目。

3段目に行きましょう。

【3段目：家庭の成功の道具立て】



各要素の結論：3段目（道具立て）

10：枠組み：家族のミッション・ステートメントを持つ、等の、戦略のことです。

11：テクニック：感情の一時停止ボタンを押す等のテクニックを活用することです。

12：総力戦：家族に説明し、全員がコミットして家庭運営に参加するということです。

詳細

10：枠組み：家族のミッション・ステートメントを持つ、等の、戦略のことです。

枠組み：家族のミッション・ステートメントを持つ等の戦略のことです。

余談ですが、ビジネスにおける枠組みで、

ミッション・ステートメントを解説した素晴らしい書籍

[原則中心 会社には原則があった!](#)には、

ミッション・ステートメントの立て方が書いてあります。

会社経営がうまくいく人は、家庭運営も本来うまくいくはずです。

エジソンが作ったアメリカ企業「GE」の名経営者、

ジャック・ウェルチの家庭関係がうまく行っていないのは有名な話で、

その他にも起業家は家庭運営がうまくいっていませんが、

その原因はズバリ、マネジメントがヘタなのではなく、

「仕事の優先順位を家庭よりはるかに優位に置いているから」です。

そのことは、[7つの習慣 Family](#)でも読んでください。

読めば分かりますが、企業を運営するマネジメントは、家庭のマネジメントにも使えるのです。

上記の「原則中心」という書籍に書いてあるミッション・ステートメントは、だいたいどの自己啓発セミナーに行っても解説されますが、要するに、普遍的な成功原理です。

じゃあなんで、企業の経営者が家庭運営に失敗するかというと、単に家庭の優先順位をビジネスよりもかなり下げているから、というだけです。

「誰のおかげで食わせてやってると思ってるんだ！」

「お前のためを思って働いているのに、何だその口の聞き方は！」

・・・最悪ですね。

そういう口を聞いたことのある男の人は、ぜひともその唇を切り取るか、そうしない場合は、二度とそう言わないと誓ってください。

上記は、「働くことは、家庭運営とか、あなたの感情よりも、尊い」と断定しているからです。

女性は右脳と左脳の間にある脳梁という神経が男性より太く、それ故に論理的というより感情が決断に及ぼす影響が大きいです。

ですから、女性はとにかく大切にされること、というのを望んでいます。

仕事だから断れない、優先順位が高い、というのは、誠心誠意伝えて、なるべく理解してもらわなければならないのですが、それと同時に、いかに相手の事を考え、その優先順位が高いかということを、常日頃、ボディラングージ、ボディタッチ含めて伝えまくってください。

恐らく、それでも足りないですが、とにかく家庭のマネジメントは、家庭をマネージする原則を7つの習慣 Family 等から学び、

かつ家庭の優先順位を、仕事と同等か、限りなく同等くらいに位置づけていくことで驚くほどうまくいくのです。

結婚相手、配偶者の性格の問題じゃなかったのです（笑）

（...と言いましたが、最悪の相手の場合は相手が悪い、という場合も無きにしも非ずです。難しいんですけどね。

実は、このあたりで、最愛のパートナーとして、

0：依存、1：刺激、2：価値観、3：コミットメント、4：情・恩
のうちの、「**3：コミットメント**」を重視して結婚したのが生きてくるんですが

（男性が良く間違うのが

0：依存（女経験がほぼ無かったけどとりあえず相手になってくれたから結婚した）

または

1：刺激（カワイイから結婚した）で、

女性側が良く間違うのは

0：依存（暴力振るわれて逆に好きになった）、

1：刺激（金持ちまたはイケメンに恋をした、振り回されて好きになった）、

2：価値観（話が合うから結婚したけどよく考えたら薄情な旦那だった）

などです...。）

尚、更なるヒントとしては、女性のヒステリーと旦那の暴力は離婚原因 No.1 です。

ケンカの原因 No.1 は金銭トラブルですが、金銭トラブルはケンカの原因であって、起こる現象が女性のヒステリー、旦那の DV というのがよろしくない、ということです。

あと、コミットメントがあれば結構何でも乗り越えられます。

だって、コミットメントって、自分の価値観を曲げてまで相手に合わせてくれる、ということですよ。素晴らしいじゃないですか。

こういうパラメーター（コミットメント）があることすらなかなか気づかないんですけどね。

特に 20 代前半の男性でコミットメントの重要性に気づいている男性には、僕は 1 人しか会ったこと無いです

（ちなみにその後輩は経験がかなり多彩だそうで...それ自体は如何なものかと思いますが、コミットメントの重要性に気づいているのは大変よろしいことですな）。

20代前半つまり25歳までというと、
結婚する人全体の3分の1くらいは結婚しているのではないのでしょうか？

多くが20代で結婚するでしょうから、
コミットメントに気付くのが、30歳超えてからだだとすると、
30歳になった時点でもう既に結婚する人たちの全体の3分の2くらいは
結婚しているでしょうから、
コミットメントというパラメーターの存在は早めに気づいた方が良い、
と、個人的には思います。

ちなみに、ある統計データによると、日本人の3組に1組が離婚するらしいです。

これを信じると、僕の予想も含めて、
**結婚したカップルの、3組のうち2組が、結婚を後悔し、
そのうち半数の、3組の1組が離婚する**
ということですから、実に3分の2が、結婚生活が不幸せか、失敗ということになります。

もちろん、お互いにたゆまぬ努力はするのですが、
ケンカが絶えないというのは、3組のうち2組が相手を選び間違えたと感じるという...

そして、残った3分の1のうち、
6分の1が、結婚生活が普通

であり、残りの
6分の1が、結婚生活が幸せ／とっても幸せ
ということでしょう（あながちこの感覚は間違っていないのではないかと思います）。

友人によれば、『結婚は人生の墓場だ』とかいう
職場の上司（中年のおじさん）がいるそうですが、
上記の割合（3分の2が失敗／大失敗で、幸せなのは6分の1だけ）という割合を考えると、
通説としては間違っていないかもしれません
（かといって、だから結婚しない方が良いとはならないと僕は思っていますが。
コミットメントの存在を知って、それに従って相手選びをすれば良いだけですから。

そして、結婚をした後(またはその前から)は、[7つの習慣 Family](#) を読んで、
2人で夫婦関係を学び、枠組みとテクニックを駆使して総力戦で挑めば良いのです)。

女性も、女子の中の会話で、ついアクセサリ的男性を求めてしまうもので。
例えば、初デートで幾ら貢いでくれたか、楽しませてくれたかとか。年収いくらとか。

※ちなみに、この子が良しとする男性なんて、ろくでもないですよ。
千と千尋で言うハクみたいな。



壁ドン(?)するハク

映画の中のハクは(確か)善人ですが、現実の世界に仮に心の綺麗な男がいたら、
多分もうちょっと不器用で、多少ダサく、演出も上手くは無いです。

つまり、現実の世界のハク、つまり白馬の王子様感を演出できる男性は、
結構な**遊び人**です。もっと素朴な人の方が良いて...

その子が男性を天秤にかけている間、
男性の方もその子を天秤にかけまくっているのが目に見えるかのようです
(まだこの子は、本音の恋愛ができる学びを得ていないということです)。

以上、ヒント程度ですが。)

11：テクニック：感情の一時停止ボタンを押す等のテクニックを活用することです。

テクニックについては、上記で解説したことの延長で頑張って習得して活用してください。

12：総力戦：家族に説明し、全員がコミットして家庭運営に参加するということです。

家族に説明し、全員がコミットして家庭運営に参加すること、巻き込むこと

成功は一人では無理なので、最終的には総力戦にするのですが、
最初は冷めた関係から始まることもあるので、最初はあなたが99頑張って、
残りの家族が1協力してくれたら御の字くらいです。

それにしても、何故、寂しさを埋めてくれる相手が、
ケンカする相手がいるだけで幸せということに、なかなかみんな気づかないか、
ということなんですけどね。

以上まとめますよ。付いてきていますか???

各要素の結論：3段目（道具立て）

10：枠組み：家族のミッション・ステートメントを持つ、等の、戦略のことです。

11：テクニック：感情の一時停止ボタンを押す等のテクニックを活用することです。

12：総力戦：家族に説明し、全員がコミットして家庭運営に参加するということです。

最後に、4段目の解説です。

【4段目：家庭の成功で得られるもの】



各要素の結論：4段目（成功で得られるもの）

13：安らぎ：14と併せて、家庭運営の成功は、あなたの内側にあるということです。

14：自己有能感：13と併せて、家庭運営の成功は、あなたの内側にあるということです。

詳細

○安らぎ

○自己有能感

家庭運営がうまくいったご褒美です。

そう、家庭運営の目的は、

- ・家族を他人に自慢するためではなく
- ・義務でもなく
- ・子供のためでもなく
- ・相手のためということもなく

実は自分に返ってくる、自分のためにやってるんだということです。

ここがずれてたらもっかい1段目から考え直してください（笑）

以上が、家庭における成功の5段ピラミッドですよ。

どうですか、理に合っているでしょうか？

もう一度、復習しておきましょう。

各要素の結論

【1 段目：やりがい】

1：お役目：あなた自身の家庭内での役目を確認しなさいという意味です。

→ [7つの習慣 Family](#) や [原則中心 会社には原則があった!](#) で

ミッションを確認してください。これは、更年期障害を防止するのにも役立つと思います。

若くして結婚し、家庭に入った奥さんが、中年になり、人生の意味を考えたり。

そして、寂しくなり、娘をいじめたり辛く当たったりすることも。

実はユングの定義する中年期の危機としてもこうした役割の葛藤は扱われていて、それ自体は自然なことなのですが、家庭に入ったから雑用係、ではないので、もう一度再確認を。

2：方針：運営を始める前に、あなたの家庭だけの運営方針を決めなさいという意味です。

→ 家庭の方針は大事で、そうじゃないと世間的な常識に振り回されます。

一番問題なのが、基準が無いと、無方針に子供を叱ることになることです。

他の家庭は家庭、自分の家庭のルールは自分の家庭のルール。

あなた自身がどのような家庭を作りたいのか、

子育てを一言で表すとどういうところがゴールなのか。

ちなみに、加藤家の母親の方針は”自由”です

(父親の方は聞いたこと無いですが、多分”義務”です)。

ちなみに、ただやりたいことをやらせるだけではなく、何をさせたいのか？

文武両道も良いです。大学に行けでも良いです。スポーツだけでも良いです。

優しい子でも良いです。何でも良いです。方針がありさえすれば。

でも、無方針でただ完璧を求めるのだけはダメです。

だから、方針を一言で表せるようになってください。

そうじゃないと、その問題は解決せんでええ。すらできません。

世間の価値観に振り回された価値観の中で子供を必要以上に縛り、叱ることになります。

(そういう子は最終的に、TV等のいわゆる何でもない世論に影響される事になるかも。)

3：愛：家庭の運営の中心はあなたの愛であるという意味です。

→ 家庭の出発点は義務ではないです。

あなたはどこかの部族の出で、奴隷として船に載せられ、

攫われてきて逃げ出せない状況ですか？

もし、そうじゃないなら、本当は何も義務は無いです。

で、あなたがそこにいるのは愛があるからです。

愛が出発点で、そこにいて、何かをしているということです。

そのはずなのですが、日々生活していると、義務感が募ってしまって大変なので、

もう一度、出発点が愛であることを確認してください。

そうしないと多分、うまくいかないです。

4：コミュニケーション：あなたの一人相撲ではうまくいかないということです。

→ 人間は考えていることの20%くらいしか伝えられないです。
自分の考えていることなど、ほとんど相手に伝わっていないです。

とんでもない誤解をしていることもあります。

オススメのエクササイズが、自分が持っている目的とか、意図があって決めたことを、
どうしてそれが必要なのか、相手に聞いて確認してみることです。

多分、とんでもなくトンチンカンな答えが返ってくるのではないのでしょうか？

全然、伝わっていないということです。

相手がきちんとそれを答えられるまで、根気よく相手に伝えきること。

あと、理屈じゃなくてボディタッチとかも大事です。

5：協力体制：家族全員を巻き込め、一人相撲ではうまくいかないということです。

→ 一人で頑張るのだけではうまくいきません。

相手の協力を求めることです。

ただ、99%はあなたが頑張っていて、やっと1%が力添えを貰えるだけかも。

でも、コミュニケーションは相互作用なので、その1%が無いとうまくいきません。

逆に、1%でも何か返して貰えるなら見込みアリです。

でも、仲が悪いとその1%すら無理かもしれません。

しかし、乾いた壺に一滴一滴水を垂らすように、信頼残高の貯金を。

あと、配偶者の悪口を子供に言うのは辞めましょう。

その配偶者の努力が、あなたの悪口で上書きされて、配偶者がめっちゃ可哀想です。

(ちなみに、斉藤一人という億万長者は、

奥さんに嫌われ、家族とのコミュニケーションを半ば諦めたために、

1年中旅に出ながら経営をできる方法を考え、実践しました。

まあ、究極まで仲がなるくなると、顔を合わせない結婚生活というのも、
ストレスが多いよりはマシかと思いますが、できればこうはなりたくない、
最後まで諦めずにコミュニケーションを取りたいものです)。

尚、コミュニケーションがうまくいかない場合に他にできることとして、

自分の異性としての魅力を高めることが考えられます。

奥さんとコミュニケーションを暫く距離を置いて超ダイエット&清潔になるとか、

旦那さんとしばらく距離を置いて、女磨きとか...

流石に、キレイ/カッコイイ配偶者が、全く嫌いという人はいませんから、

多少なりともプラスの効果はあると思います

(相手に、自分を見直すことを期待しちゃダメですけどね)。

【2段目：達成能力】

6：ケーススタディ：他の事例も研究しないと、より良い家庭は作れないということです。

→ 自分の親にされた教育方針のうち、気に入らないことは、
そのまま意識しないと子供にもしてしまいますし、
反面教師にしてもうまくいきません
(いつの間にか同じ方針になっているか、全くトンチンカンな
現実性の無い教育になって子供が苦労します)。

このサイクルを脱出するには、[7つの習慣 Family](#)などの
家庭関係において、今のあなたと違う関係を構築している人のしている
思考パターン・会話パターン・習慣・テクニックを駆使して、
できれば早い段階から、良い流れを作っていくことです。

結婚生活というのは本当に努力が必要で、
気を抜けばあらぬ誤解、子供の重大なライフイベントの見逃し、
などが生じてしまうということが、書籍からも分かります。

7：実践力：愛を出すのは傷つくこともあるけど、恐れるな、ということです。

→ 先程も言いましたが、そもそも恋愛は傷つくものです。
家庭を持つのも、傷つけあう前提なのです。
でも、じゃあ、一人で寂しい老後を送るのか。

Life or Noting

生きるか、何もないか、です。

“生きる”と決めたあなたは、傷つくのを覚悟で、体当たりで実践しろということです。

カッコ悪くても、不格好でも、真心があればオッケーです。
それをバカにする相手は、バカにさせておいて、自分は実践しましょう。

1000回やっても相手が分からなければ離婚しましょう。

そういう気合があれば、なぜかうまくいきます。

尚、実践編として、実践というのは、相手だけにやるんじゃなくて、
人間的魅力を高めるという努力もある程度やった方が良いでしょう。

5割相手のためにやって、5割は自己研鑽というか、
慣れ合いを離れて、自己努力というか。
カッコ良く（カワイク）なってください。努力。

8：自制心：自制心とは、断つこと。家庭の見本にならないことを止めろということです。

→ 多くの方は、家庭の問題を相手だけの問題にし過ぎです。
家庭内では、あなたが見本なんです。

だから、自分が持っている悪癖はなるべく辞めましょう。

ヒントとして、悪癖は快の感情と結びついているので、不快の感情と結びつけてください。

タバコはガンとか。ゲームは会社の倒産とか。
悪いことしたら自分を殴るとか。最終手段でお金捨てるとか。

あと、目標を快の感情と結びつけてください。
これは、成功した1日のリアルな流れを、できれば手書きで紙に書いて、
財布に入れておくのが効果があります。

そういうことは普通しないでしょ、という方へ。
普通しないことをするから普通じゃない結果が出るのでは？

9：その問題は解決せんでええ。：上記で立てた家庭の方針と関係無い事、自分の思い通りにいかないという理由で無駄に腹を立てている人が多いので気をつけろということです。

→ 家庭方針を立てたら、たいていのことは流せるはずですよ。
怒る前にルールを決めましょう。
ルールを決める前に、方針を説明しましょう。

方針を決めて、伝えてください。

方針が決まれば、目的が決まります。
目的が決まれば、ルールが決まります。
ルールが決まれば、怒ることに妥当性が出ます。

逆に、ルールを決めていないものを怒るのは、
本当に例外というふうにしていくと、
子供に説明不足で叱っていたんだなということがどんどん明確になってきたりします。

【3段目：道具立て】

10：枠組み：家族のミッション・ステートメントを持つ、等の、戦略の事です。

→ ここは戦略の領域です。

いよいよ家庭構築の戦略から。

この段になると、実はあなたは家庭構築において、
できることの〇〇%しか取り組んでいなかった、ということが分かるかもしれません。

7つの習慣 Family や 原則中心 会社には原則があった!

で、枠組みを設定していきましょう。

道具立てを整え、紙やワークシートを活用して、
実際に家庭を運営する基本方針を文章化していきましょう。

それが無理でも、最低限あなた自身は、家庭はどうあるべきか、
どんな家庭にしたいのか、を考えましょう。

余談ですが、僕が思うに、
奥さんも旦那さんも、自分が「快」と考える感情だけを、家庭に求めすぎです。

家庭を作るのは、修行でもあり、鏡でもあり、義務でもあり、
もちろん快適でもあるのですが、
(配偶者選びも含めて) 自分の力試してみたいに捉えては如何でしょうか。

そうすると、今の家庭の状況というのが、
(配偶者選びも含めた) あなたの”実力”を反映したものなのです。

相手のせいというのは、ちょっと減ると共に、
まだまだまだまだできることはある、と気付くかもしれません。

11：テクニック：感情の一時停止ボタンを押す等のテクニックを活用することで。

→ ここは戦術の領域です。

7つの習慣 Family や、成功の5段ピラミッド（前編）で伝えた
「感情の一時停止スイッチ」や、このレポートで僕が伝えた
「ただ黙って丁寧に立ち去る、頭を急速に冷却する」という感じ。
醜い言い争いはとりあえず辞めて、冷静になる技術。

例えば、洗濯物の片付け方一つでトラブルになるかもしれませんが、
そういうのもルールを決めていきましょう。

理由と、どうして欲しいのか。

例えば、脱いだ服はカゴに入れるというルール。
それを守るという旦那さん側の努力。
そして、カゴに入ってさえいれば、多少はみ出しているも我慢するという奥さん側の努力。

そういうのを決めるという事は、
戦術を活用するということでもあります。

最も大事なものは、一緒の目的に向かって共同生活を歩んでいるという、
家族のミッション・ステートメントを策定するその過程だったりしますが。

12：総力戦：家族に説明し、全員がコミットして家庭運営に参加するということです。

→ ここは実行の領域です。

1段目の協力体制との違いは、1段目が目的の再確認・再設定であったのに対し、
3段目のここは、実際の実行のための道具立てとして家族を実際に使っていくということ。
まあブロック間には相互に重なる領域もありますからあまり気にしないでください。

【4段目：得られるもの】

13：安らぎ：14と併せて、家庭運営の成功は、あなたの内側にあるということです。

14：自己有能感：13と併せて、家庭運営の成功は、あなたの内側にあるということです。

→この2つは特に説明不要かと思います。

全てのまとめ

もう一度全てをまとめますから、しっかり思い出してください。

【1 段目：やりがい】

1：お役目：あなた自身の家庭内での役目を確認しなさいという意味です。

2：方針：運営を始める前に、あなたの家庭だけの運営方針を決めなさいという意味です。

3：愛：家庭の運営の中心はあなたの愛であるという意味です。

4：コミュニケーション：あなたの一人相撲ではうまくいかないということです。

5：協力体制：家族全員を巻き込み、一人相撲ではうまくいかないということです。

【2 段目：達成能力】

6：ケーススタディ：他の事例も研究しないと、より良い家庭は作れないということです。

7：実践力：愛を出すのは傷つくこともあるけど、恐れるな、ということです。

8：自制心：自制心とは、断つこと。家庭の見本にならないことを止めろということです。

9：その問題は解決せんでええ。：上記で立てた家庭の方針と関係無い事、自分の思い通りにいかないという理由で無駄に腹を立てている人が多いので気をつけろということです。

【3 段目：道具立て】

10：枠組み：家族のミッション・ステートメントを持つ、等の、戦略のことです。

11：テクニック：感情の一時停止ボタンを押す等のテクニックを活用することです。

12：総力戦：家族に説明し、全員がコミットして家庭運営に参加するという事です。

【4 段目：得られるもの】

13：安らぎ：14 と併せて、家庭運営の成功は、あなたの内側にあるということです。

14：自己有能感：13 と併せて、家庭運営の成功は、あなたの内側にあるということです。

全てのまとめ（簡易版）

ピラミッドに書いた時に内容を思い出せる程度に復習してくださいね。

【1段目：やりがい】

1：お役目

2：方針

3：愛

4：コミュニケーション

5：協力体制

【2段目：達成能力】

6：ケーススタディ

7：実践力

8：自制心

9：その問題は解決せんでええ。

【3段目：道具立て】

10：枠組み

11：テクニック

12：総力戦

【4段目：得られるもの】

13：安らぎ

14：自己有能感

それでは、以下のピラミッドは、今から、紙に書き出してください。

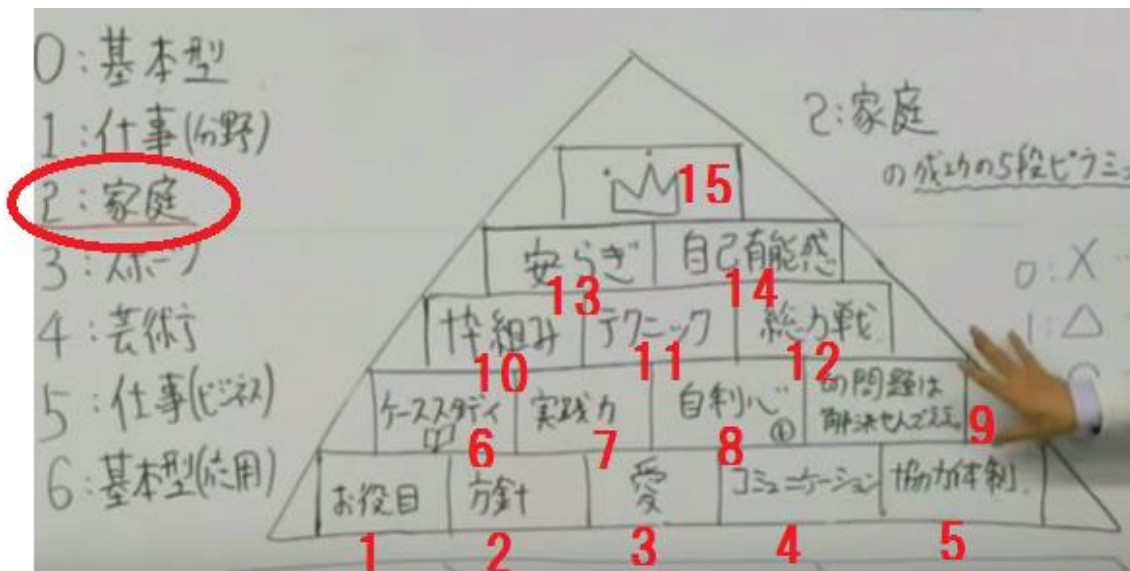
そして、暗記できるまで書き出してください。

できれば、最初は、三角形の周りに余白をたっぷり取って、

各ブロックの単語から、周りに線をひっぱって、

この PDF で学んだ、関連する言葉やフレーズを書きまくって、

あなたの中に、“家庭の成功の5段ピラミッド”を完全に定着させてください。



この家庭の成功の5段ピラミッドを暗記して、自分の頭の中で、単語から、僕がこの PDF で解説したような事例や、内容が思い浮かび、成功への道筋が一直線に思い浮かんだ時に、恐らくあなたは「家庭の成功力」を身につけています。

しかも、間違いの無い方向で。

恐らく、それには、以下の書籍を読む事が不可欠ですから、

ぜひとも読んでくださいます。

【最重要：ケーススタディ】

● [7つの習慣 Family](#) (上/下ともありますので、ぜひ読んでください。ある意味、7つの習慣の本編より、よほどケースが豊富で、参考になりますから。家庭成功のための、ケーススタディであり、ミッション・ステートメントは、家庭運営の枠組みでもあります!!)

【重要！5歳までの育て方】

● [早教育と天才](#) 及び、5歳までの具体的育て方については

● [赤ちゃんに読みをどう教えるか?\(ドーマン法\)](#) (ドーマン法は算数版、スポーツ版もあり)

【重要！家庭の運営方針について】

● [原則中心 会社には原則があった!](#)で、ミッション・ステートメントの具体的な立て方を学んでください。

【参考！中学受験について】

● 「[強育論](#)」とその続編の「[超教育論](#)」

● [中学受験の常識・非常識](#)

→上記の「中学受験の常識・非常識」の本は、

本編には出てきていませんが、子供の地頭だけじゃなくて、

受験情報を加味した上で、しっかりとした受験戦略を練るためにお読みください。

（実は著者は、僕が教育者になりたいという時にお会いさせていただいた方であり、教育者で、かつ人格者です。）

尚、余談ですが、僕が受験させる親を見ていて思うのは、

受験勉強から「逆算して到達する」集団指導塾みたいなところに通わせる親の多くが、ブランド思考過ぎます（重要なのは受験からの逆算よりは積み上げ式の基礎力ですよ）。

そして、子供は、ブランドで飼っているのではなく（犬ならまだ良いんですけど）、

あなたの家庭の成功のため、つまり上で説明したように、

一緒にいて存在そのものが幸せ、と思えるような、愛を注ぐ対象として存在しています。

つまり、あなたが自分の意志で産んだ子供を、あなたがどう育てようと勝手だけど、でもブランド品ではない、ということです。

つまり、親は子供に受験させたい理由が、自分が

勉強が苦手だったからだったりするのですが、あなた自身が苦手なのと同様、

あなたの子供も、たいていは一緒です（1/2があなたの遺伝子なので）。

もし、得意だとすると、旦那さんに遺伝子を貰ったことを感謝しなければ（笑）。

ともかく、あなたが苦手なのに、援助の力で突如子供が才能を発揮することは

あり得ませんから、もし発揮したらラッキーくらいで、

基本的には、あなたの学力か、あなたの学力以下が普通と思ってください。

そして、もし子供があなたの学力以下なのだったら、

それは子供がアホなのではなく、あなたの親の育て方が素晴らしかったのです（笑）

ぜひ、週末など実家に帰って、ケース・スタディとして

親に話を聞いてみるのも良いかもしれません。

尚、10倍成功思考術では、

家庭の他にも、仕事（分野）、スポーツ、芸術、仕事（ビジネス）、基本型（応用）を話していますが、それぞれ、このPDFと同じくらいの深さがありますから、ぜひ読み取ってくださいね。それでは！

加藤将太

追伸1. このレポートは、以下の動画を視聴した後に見ることが前提になっています。まだ動画を見ていない場合は、ぜひ動画の該当箇所をご覧になって下さい。

[動画] 「10倍成功思考術」の

15:57~24:46 「家庭の成功の5段ピラミッド」のパート

あらゆる分野で**大成功**を納める！
同じ努力で**インパクト3倍**、**結果を10倍**残す人の
“10倍成功思考術”!!

https://hair-este.jp/a/form_3/?act=h1i

上記動画の、[15:57~24:46](#)が、本レポートがメインで扱っている

「家庭の成功の5段ピラミッド」です。ぜひ視聴して学習効果を倍増させてください。

あらゆる分野で**大成功**を納める!!
同じ努力で**インパクト3倍**、**結果を10倍**残す人の**“10倍成功思考術”!!**

0: 基本型
1: 仕事(6野)
2: 家庭
3: 心
4: 芸術
5: 仕事(ビジネス)
6: 基本型(応用)

2: 家庭
の成功の5段ピラミッド

0: X ... 全クオース
1: Δ ... 不明(5野)

お役目 方針 愛 コミュニケーション 協力体制

安らぎ 自己存在感
絆 テクニック 総力戦
キーストーン 実践力 自利心
その問題は解決せよ

21:51 / 52:06

[15:57~24:46](#) 家庭の成功5段ピラミッド

追伸 2.

[人生フレームワーク](#)にも最近追伸を書き足しましたが、

収入と子育てということで、

家庭運営にも関係がありそうなので、その追伸の内容をここに書きます。

このレポート(※人生フレームワーク)では、

人生に必要な要素を、「自分一人で年収額面 300 万、家族が一人増えるごとに+100 万円」と解説しています。

ここで、この式に出てくる世帯年収（自分 1 人で 300 万、家族 1 人増えるごとに+100 万）ですが、あくまでも目安かつ、手取りではなく「額面」のことですので、注意してください。

つまり、例えば自分+奥さん+子供 2 人なら、額面で概ね 600 万円必要なのですが、例えば自分の年収 400 万+奥さんのパート 100 万+子供 2 人は新聞配達で毎月 4 万円（年間 50 万円×2 人=100 万円）、これでも世帯年収 600 万円です（子供はバイトできる年齢までは新聞配達とかは無理ですが）。

ひとまず、子供一人なら額面 350 万、二人ならできれば 400 万くらいあれば、

ひとまずパパとしては 100 点かと

（もちろん、この額面に満たなくても世に命をもたらしただけで 100 点ですけど）。

ですから、収入だけに固執する必要もありません。

また、上記で述べたとおり、

- ・金額は目安
- ・収入が上記に満たなくても、幸せになることは、不可能ではないです。

また、家が実家である、親戚や相続などによって、実質的な収入が上記と変わらない、などの理由があれば、やはり同様に幸せにはなれると考えています。

あと、子供が大学生になったら奨学金を借りさせる

（僕は大学卒業までは奨学金を借りず、実家から通っており、大学院で奨学金を借りて一人暮らししたタイプですが、往復 4 時間の通学時間ややりたいことの多さ、その後の返済のことなどを考えると、もっと積極的に大学生の頃から借りるべきだったと考えます。）、

私学に無理に行かせず公立を狙わせる

(偏差値 50 くらいの大学はあるもので、例えば関西圏なら、大阪大学は工学部が偏差値 65、最低の偏差値の医学部保険学科でも 62 の偏差値がありますが、同じ関西圏の国公立でも、兵庫県立大学工学部なら偏差値 50 だったりします。

上記の兵庫県立大学だと、学費は年間 53 万 5800 円(2015 年現在)で、国公立大学はどこも似たようなものですから、学費など毎日 1 時間の新聞配達(月額 4 万円)だけで賄えます。奨学金を毎月 8 万 8000 円借りれば一人暮らしの生活費も何とか OK です(学生生活をエンジョイするにはこれ+5 万くらいは欲しいところですが実家なら問題ありません)。

つまり、親は実家を提供するだけで息子を無理せず国公立大学には通わせられますし、一人暮らしでも毎月 5 万円くらいのバイトをさせれば大学は卒業させてあげられるということです。ちなみに毎月 6 万以上のバイトをするのは、理系学部生にとっては辛いのです(でちょっと仕送りがあった方が楽かな(体験談)。

などの柔軟性を持った捉え方をしてください。

ということで家庭の収入については、あまり数字だけに固執せず、人生全体の力点の置き方として、目安として考えてくださいね！

以上、追伸も終了です。

これで、10 倍成功思考術(家庭の成功の 5 段ピラミッド)の補足であり、

スーパー魅力レポート(3)

旦那さん/奥さんと仲良くし続ける方法
～選んだ旦那さん/奥さんと常にラブラブで、
愛を育み、落ち着いた家庭を構成する方法～

でもある本レポートについては、終了です。面白かったですか？

(ピラミッドそのものを暗記できる程度まで復習してくださいね。)

ちなみに、スーパー魅力レポートシリーズ自体は、この他にも、(1)、(2)、(4)を作成予定です。

成功の 5 段ピラミッドの前編と後編の両方に感想をくれた人に順番にお渡ししますので、もしもまだ感想を送付していない場合は

[成功の 5 段ピラミッド\(前編\)](#)

https://88auto.biz/id0010/touroku/pyramid_impress.htm

から感想を送付し、後編にも感想を送っておいてください。送ったら気長にお待ちを！

加藤将太